第44回日本糖質学会年会
ベーシックサイエンス　ランチョンセミナーB

HONESTIES

糖鎖研究歴を持つ医師がたどりついた起業への道

― 裏表のないスマートウェアが拓く、ヘルスケアの新展開 ―

日　時　2025年10月2日　11：55～12：45

会　場　文化センター１Ｆ 第１会議室

講　師　HONESTIES 株式会社　CFO/CRO 濱野逸人

綿など植物由来の繊維は天然の多糖類であるセルロースを原料としています。多くの人が心地よいと感じる、綿100%の肌着、これも多糖類です。私たちは毎日、何気なく糖でできた繊維を身にまとって生活しています。

さて、糖質とヘルスケアとのつながりを考えたとき、私たちはつい生体内での応用に注目しがちです。一方で、少し身近なところ、たとえば繊維製品は私たちの暮らしをどう変えていくでしょうか。皆さんが今日着ているセルロース繊維はどのように進化していくべきでしょうか？

演者は『弘前大学泌尿器科学講座』ならびに『米国・Sanford Burnham Prebys, Yu Yamaguchi研究室』にて「癌とヒアルロン酸」などの糖鎖研究歴をもつ医師です。現在は、革新的な衣服を作るため起業したベンチャー企業の経営陣。昨年、介護・医療をターゲットとした部署を立ち上げました。

衣服から「裏表や前後をなくす」ことで、よりシンプルで快適なスマートウェアを提案するHONESTIES（オネスティーズ）株式会社。このベンチャー企業の研究責任者（CRO）として、どのように研究歴を活かし、今後、ヘルスケア領域で貢献していくか。多様な観点からお話しさせていただければと思います。

医療機器・医薬品・開業支援
株式会社　北斗医理科
http://www.hokuto-irika.jp
contact info@hokuto-irika.jp

弘前大学発ベンチャー第15号
H&H medical informatics 株式会社
https://hh.med.site
contact info@hh-med.site